



# 内視鏡検査を受けよう！！！！

病院だより 

© 2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L634338

新型コロナウイルス感染症の流行から2年半が経過しました。コロナ感染は医療も影響を受けて検診控えがみられ、特にがん検診率は30%と低い状況です。今回は主な消化管のがんと内視鏡検査についてご案内させていただきます。

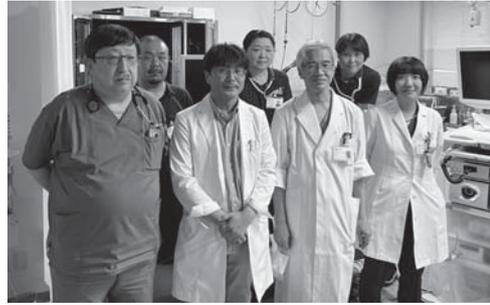
## ～上部消化管内視鏡について～

- 早期食道がんの発見に有用です。食道がんの90%が喫煙や飲酒をされる方であり、飲酒喫煙歴のない人に比べ5倍かかりやすくなっています。特に50歳を越えた男性で飲酒喫煙習慣のある人は、早期発見のため内視鏡検査をご受診ください。
- 早期胃がんの発見に有用です。ピロリ菌感染が分かれば、胃潰瘍や胃がんへの予防になります。

### 内視鏡検査の有用性

早期であれば食道がんも胃がんも内視鏡での治療が可能であり、5年生存率は90%以上となっています。両疾患とも進行すると5年生存率は10-50%となり治療が難しくなるので、早期発見に努めてください。

口から内視鏡を挿入すると嘔気がするとか辛いという人には、鼻から挿入する細い内視鏡を使用します。安全・安心に検査ができますので、検査の際にはどちらか希望なさってください。



## ～下部内視鏡検査について～

- 早期大腸がんの発見に有用です。日本人の食生活の変化から、がん死亡原因の大腸がん比率が高くなっています。男性では肺がん、胃がんに次ぐ第3位で、女性は第1位となっています。

### 治療方法について

大腸がんも、早期である場合は内視鏡治療で治せます。5年生存率は97%と良好で、外科手術が必要なくらい進行しても食道がんや胃がんと比べて改善が見込まれます。便秘を含む排便状況の変化や、肉眼的に血便や粘液便が出現する場合は大腸内視鏡検査をお勧めします。検便検査を行い、陽性であれば大腸内視鏡を受けるのがよいでしょう。

大腸内視鏡も痛いとか不安だと言われる方が多いです。その際は、痛み止めや鎮静剤を使用して検査ができますので、気軽にご相談ください。

美東病院では上部下部とも熟練した医師により検査が可能であり、最新の機種を導入し、日々、診断能力の向上に努めていますので、安心して検査を受診してください。

問い合わせ先 美禰市立美東病院 ☎08396(2)0515

